

Equity: インデックス事業部

インデックス構成ルールブック

リサーチアナリスト

インデックス・プロダクツ

インデックス事業部 - NFRC

idx_mgr@nfr.co.jp

NOMURA 原油インデックスの特徴

- NOMURA 原油インデックスは、原油価格の値動きに連動することを目的とするインデックスである。
- 原油先物に投資した際の運用成果を再現する指数であり、インデックスに連動する運用が可能になるよう、ロールオーバーの仕組みを内包している。

主な変更点

- [2016年10月]「5. データ公開サービス」のQUICK のコードを変更。
- [2020年10月] 原油ロングインデックスの算出方法を変更。
- [2020年11月]「5. データ公開サービス」のQUICK のコードを変更。

目次

1. はじめに	3
2. 構成銘柄情報	3
3. リバランス	4
3.1 リバランス日	4
3.2 リバランス基準日	4
4. NOMURA 原油ロングインデックスの算出方法	5
4.1 インデックスの基準日と基準値	5
4.2 算出方法	5
5. データ公開サービス	6
指数に関するお問い合わせ	7
ディスクレイマー	8

1. はじめに

NOMURA 原油インデックスは、原油価格の値動きに連動することを目的とするインデックスである。原油先物に投資した際の運用成果を再現する指数であり、インデックスに連動する運用が可能になるよう、ロールオーバーの仕組みを内包している¹。

2. 構成銘柄情報

構成銘柄は、New York Mercantile Exchange（以下、取引所）に上場しているNYMEXWTI Light Sweet Crude Oil Futuresとする。

ただし、参照限月は次の通りとする²。

対象期間	参照限月
直前のリバランス日 ^(*1) ≤ 計算日 ≤ 直前のリバランス日直後のリバランス基準日 ^(*1)	第 3,4,5 限月
直前のリバランス日直後のリバランス基準日 ^(*1) < 計算日 < 次回リバランス日 ^(*1)	第 2,3,4 限月

(*1) 詳細は「3. リバランス」参照

構成銘柄が変更されるタイミングはリバランス日のみとする。

¹ NOMURA原油インデックスの値動きは原油先物価格に連動しているが、期近物の先物価格を単純につなげた報道対象の価格とは乖離する。先物には満期(限月)があり、市況を伝える際に報道対象となるのは最も満期の近い限月(期近物)の先物価格である。その直近限月の先物が満期を迎えると、報道対象は次の限月に移る(期先物が期近物になる)。この時、期先物が期近物より高い(低い)状態にあれば、報道される先物価格は上がる(下がる)方向にジャンプしたように見える。先物には時間価値があり、一般に満期が遠いほどその価値は大きいので、上がる方向のジャンプが多くなる。一方、原油先物の運用では、満期がある先物に投資するので、どこかのタイミングで期近物売り、期先物買う処理が必要になる(これをロールオーバーと呼ぶ)。この時、平均的には期近物より期先物の方が価格が高いことから、一定の資産で運用するなら、保有する先物の数量が目減りする。限月交代の際に報道対象の先物価格はジャンプしたように見えるが、運用の内容は連続しているため、運用資産の変動と報道対象の先物価格の変動には限月交代を原因とした乖離が生じる。

² このルールは2020年11月から適用される。

3. リバランス²

3.1 リバランス日

取引最終日の5取引所営業日後が東京営業日の場合は、取引最終日の5取引所営業日目とする。ただし、取引最終日の5取引所営業日後が東京営業日でない場合は、取引最終日の5取引所営業日後の翌取引所・東京営業日とする。

3.2 リバランス基準日

毎月取引最終日をリバランス基準日とする。リバランス基準日時点における指数計算用評価額^(*)と次回リバランス後の採用銘柄の価格を用いて採用銘柄毎の指数計算用数量を決定する。指数計算用数量は次回リバランスまで不変とする。

(*) 指数計算用評価額については「4.2 算出方法」参照

- ・ 「東京営業日」とは、東京において商業銀行が支払い決済を行っている日を表す。
- ・ 「5取引所営業日後の翌取引所・東京営業日」とは、5取引所営業日後の取引所の営業日の中で最初の東京営業日である日を表す。
- ・ 「取引最終日」とは、毎月25日から3取引所営業日前となる日を表す。ただし、25日が取引所営業日でなければ、25日の前の取引所営業日から3取引所営業日となる日を表す。

4. NOMURA 原油ロングインデックスの算出方法

4.1 インデックスの基準日と基準値

基準日は2001年11月30日とし、基準日の指数値(基準値)は1,000とする。

4.2 算出方法

NOMURA 原油ロングインデックスのインデックス値は、次の算式に基づいて算出する³。

インデックス値(t) = (1 + リターン(t) × インデックス値($t - 1$))

$$\text{リターン}(t) = \frac{\sum_{i \in \text{構成銘柄}(t)} \text{指数計算用数量}_i(T(t)) \times \text{価格}_i(t)}{\sum_{i \in \text{構成銘柄}(t)} \text{指数計算用数量}_i(T(t)) \times \text{価格}_i(t-1)} - 1$$

$$\text{指数計算用数量}_i(T(t)) = \frac{\text{指数計算用評価額}(T_0(t))}{3} \div \text{価格}_i(T_0(t)) \quad i \in \text{構成銘柄}(t)$$

$$\text{指数計算用評価額}(T_0(t)) = \sum_{i \in \text{構成銘柄}(T(t))^{(*3)}} \text{指数計算用数量}_i(T'(t)) \times \text{価格}_i(T_0(t))$$

- t : 計算日(取引所営業日)
- $t - 1$: t の前取引所営業日
- $T(t)$: t の直前のリバランス日
- $T'(t)$: $T(t)$ の直前のリバランス日
- $T_0(t)$: $T(t)$ の直前のリバランス基準日
- $\text{価格}_i(s)$: s 時点における銘柄 i の取引所の清算値(1バレル当たりの米ドル価格)⁴
- 構成銘柄(t) : $T(t)$ における第3,4,5限月^{(*)4}
- 指数計算用数量 $_i(T(t))$: $T(t)$ 時点に採用した銘柄 i の指数計算用数量
- 指数計算用評価額($T_0(t)$) :
「 $T'(t)$ 時点に採用した銘柄 i の指数計算用数量」×「銘柄 i の $T_0(t)$ 時点の価格」を構成銘柄($T(t)$)全体に関して合計した値

(*)3 $T'(t)$ における第3,4,5限月

(*)4 $T_0(t)$ 時点では第4,5,6限月、また $T(t)$ 時点の直後のリバランス基準日以降は第2,3,4限月となる。

³ このルールは2020年11月30日より適用される。

⁴ 何らかの理由で価格を利用できない場合や利用することが著しく不適切と判断される場合には、構成銘柄 i が上場している取引所における前営業日の価格、類似の商品指標価格、市場取引価格を参考に決めることができる。

5. データ公開サービス

指数提供メディア⁵

指数値は以下の媒体で公開される。

Bloomberg:	NMLSCOIL <Index>
QUICK:	SOIL#L/NRIN ⁶
LSEG:	.NCOILL
ウェブサイト:	https://www.nfrc.co.jp/SMI/jp/oil/index.html

⁵ 公開情報は全て参考値とする。

⁶ 2020年11月30日より適用。

指数に関するお問い合わせ

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社

インデックス事業部

Email idx_mgr@nfrco.jp

ウェブサイト https://www.nfrco.jp/SMI/jp/oil/index_contacts.html

ディスクレイマー

NOMURA 原油インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(以下、NFRC)に帰属します。

なお、NFRCは、当インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、インデックスの利用者およびその関連会社が当インデックスを用いて行う事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

インデックスの算出において、電子計算機の障害もしくは天災地変その他やむを得ない事由が発生した場合は、インデックスの公表を延期または中止することがあります。

本ルールブック作成時点において想定していない事象が発生した際には、事前にアナウンスの上、当該アナウンスにおける記載事項を優先的に取り扱うことがあります。

インデックス・データを取得した経路(当社ウェブサイト、情報ベンダー各社のサービスを通じた取得、等)に関わらず、これらのインデックスをご利用の際は、「インデックス・ライセンスについて」をご確認ください。

「インデックス・ライセンスについて」 <https://www.nfrc.co.jp/SML/jp/indexlicense.html>

- 本資料は、お客様への情報提供を目的として、NFRCが作成したものです。
- 本資料に掲載された全ての意見や予想はNFRCの本資料作成時点での判断に基づいており、通知なく変更されることがあります。また、本資料における将来の予測に関する意見が実際に生ずるということを担保あるいは保証するものではありません。本資料の内容の一部は、NFRCが信頼性があると判断した様々な入手可能な情報に基づいています。しかし、NFRCはその正確さを保証するものではなく、これらの情報は要約された不完全なものである可能性があります。過去の投資実績は将来の結果を示唆するものではありません。
- 本資料は特定の証券取引に関する投資勧誘や投資アドバイスを目的としたものでもありません。
- NFRCが開発・提供する市場インデックス(自社関連インデックス)が使用されている運用商品等をお客様が投資対象とする場合、当該インデックス利用料の一部が直接的・間接的問わずNFRCに帰属する可能性があります。自社関連インデックスの詳細は以下のウェブサイトをご参照ください。
証券市場インデックス <https://www.nfrc.co.jp/SML/jp/>
- 本資料は、配布されたお客様限りでご使用ください。本資料はNFRCの著作物であり、NFRCの書面による事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を複製、転送または再配布することはご遠慮ください。

会社名	野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社
金融商品取引業者	登録番号 関東財務局長(金商) 第451号
加入協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員番号(第011-00961号)